

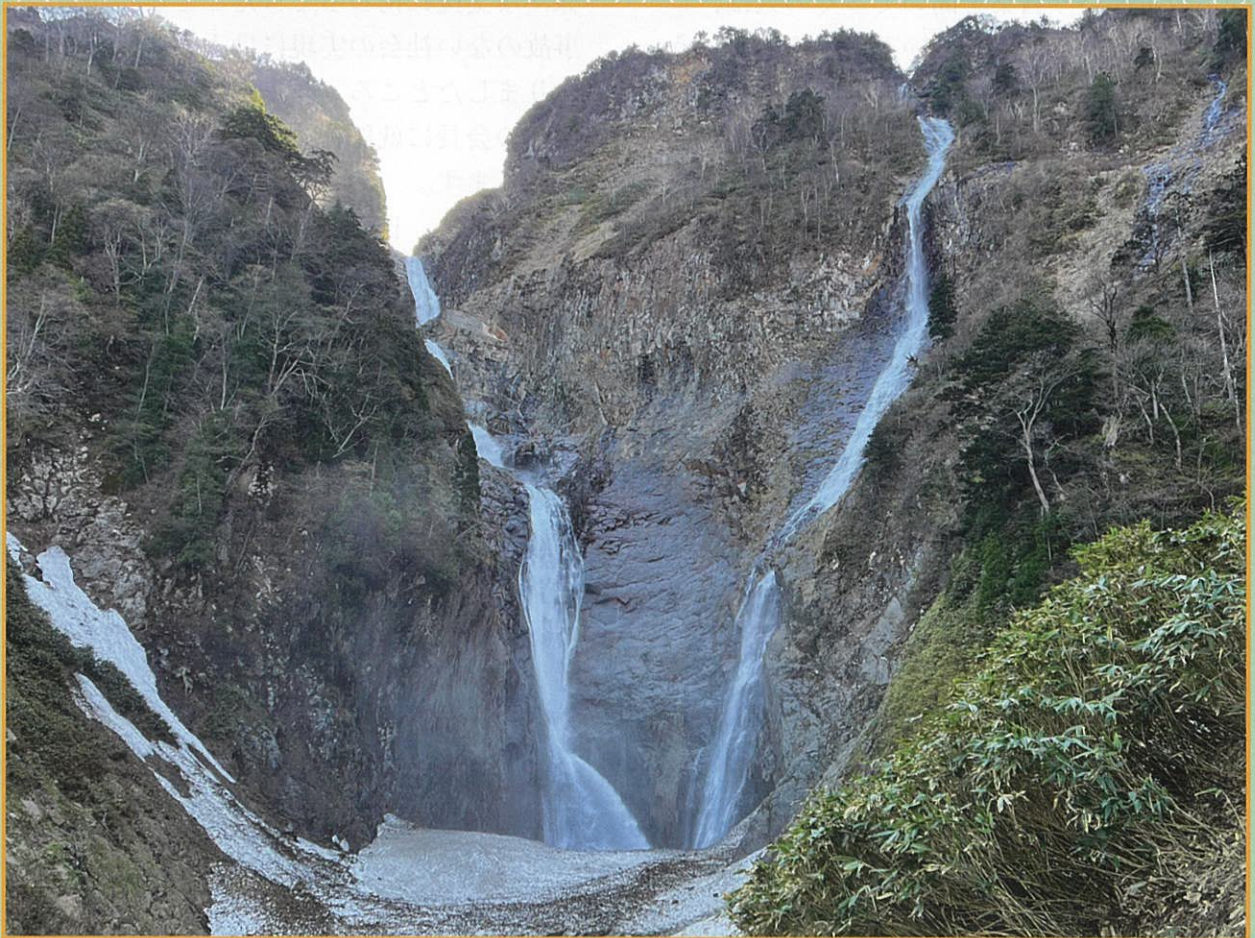
TOYAMA VICTIM SUPPORT CENTER



公益社団法人

とやま被害者支援センターだより

2023. 6.30 発行 第42号



滝名 称

相談電話

なやみゼロ
076-413-7830

●月～金曜 祝日・年末年始除く 午前10時～午後4時

相談用メール sodan@toyama-shien.com

ホームページ <http://www.toyama-shien.com>



辛く感じるとき、誰かに話を聞いてもらいたいときは、
とやま被害者支援センターにお電話ください。

交通戦争と呼ばれた時代から 未だに多くの方々が死傷する交通事故

～交通事故のない社会を目指して～



公益財団法人 富山県交通安全協会

みす た あき お
会長 翠田 章男



今、戦争という言葉聞いて多くの人は、ロシアのウクライナ侵攻を思い浮かべるでしょう。

かつて日本には「交通戦争」と呼ばれた時代がありました。今から60年も前の昭和36年、当時の交通事故の死者数が日清戦争の死者数（日本側の死者数）を上回ったことを指摘し、交通事故の被害が戦争並みだと読売新聞が訴えたのが始まりとされます。

ちょうど富山県交通安全協会が、それまでの連合会から財団法人として認可された昭和35年と重なる頃になり、その後、この言葉は昭和40年代後半まで盛んに使われました。

そのころから官民挙げての交通安全対策・活動が本格化し、全国の交通事故による死者数は、高度経済成長終焉期の昭和45年と、バブル経済崩壊期の平成4年の2度のピークを経て現在まで概ね減少傾向にあります。富山県内でも関係の皆様の一体となった各種取組みにより、昨年の死者数は34人と、最も多かった昭和47年の213人と比べると1/6以下になっています。

しかしながら、未だに2,000人以上もの多くの方が死傷され、子どもが犠牲となる痛ましい事故や、飲酒運転やあおり運転をはじめとした悪質・危険な運転による交通事故も依然として後を絶ちません。被害を受けた方、その御家族やご遺族は、肉体的、精神的、あるいは経済的に辛い体験をされており、貴センターを中心とした迅速で柔軟かつ継続的な支援活動が欠くことのできないものとなっております。

私事ですが、かつて貴センターの理事長をさせていただき、交通事故に遭われた方を含めて

様々な支援に携わってきたことなどから、交通事故のない社会の実現には大きな関心を寄せておりましたところ、昨年8月に富山県交通安全協会の会長に就任し、改めてその思いを強くしております。

私たちは、日々の生活における移動手段として自動車やバイク、自転車をはじめとする車両を頻繁に用います。また、一方で道路にはそれらの車両とともに歩行者の往来も多数あることから、様々な要因により道路上での交通事故は誰にでも起こり得ます。しかも一瞬にして起こるのです。

悲惨な交通事故を防止するには特効薬はなく、道路を利用する一人ひとりが交通事故を起こさないよう、「明日は我が身、今日も我が身」という自覚を持ち、交通ルールを守り、交通マナーを高め持続していくことが肝要であると思います。

富山県交通安全協会では、設立以来、県民への交通安全思想の普及・啓発、子どもと高齢者の交通事故防止対策、飲酒運転等悪質・危険な運転の根絶対策など、様々な交通事故防止活動を展開し交通安全意識の高揚を図るとともに、交通事故被害者のための相談業務を行っております。

今後とも関係の皆様方と連携の下、交通事故のない社会の実現を目指して邁進してまいりますので、引き続き格別のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、とやま被害者支援センターの益々のご発展と関係の皆様方のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

令和5年度「通常総会」の開催

6月15日(木)、富山市内(とやま自遊館)において令和5年度通常総会が開催され、「令和4年度事業報告及び収支決算」が承認されたほか、任期満了に伴う役員の改選が行われました。

また、総会に先立ち永年功労職員表彰が行われ支援活動員(ボランティア)に理事長から表彰状が授与されました。



令和5年度通常総会



通常総会



永年功労職員表彰

I 令和4年度事業報告及び収支決算

令和4年度事業報告 (令和4年4月1日から令和5年3月31日)

1 相談事業

※延べ件数

	R2年度	R3年度	R4年度	増減数
電話相談(件)	208	201	281	+80
面接相談(件)	12	40	38	-2
合計(件)	220	241	319	+78

【被害別相談内容の内訳】

殺人(傷害致死含む)	70件	強制性交等(準含む)	64件	強制わいせつ(準含む)	43件
その他の性的被害	23件	暴行・傷害	11件	危険運転致傷	2件
交通死亡事故	38件	交通事故	11件	財産的被害	8件
DV	1件	ストーカー	2件	その他	46件

2 直接的支援

	R2年度	R3年度	R4年度	増減数
同行支援(件)	54	35	42	+7

【支援内容】

○警察関連 1件	○裁判所関連 22件	○検察庁関連 12件
○弁護士関連 5件	○物品の供与・貸与 1件	○その他 1件

3 自助グループ支援事

	R2年度	R3年度	R4年度	増減数
実施回数(件)	6	8	10	+2
延参加者数(件)	18	25	30	+5

【運営の支援】

犯罪被害相談員の資格を持つ事務局員及び被害者支援活動ボランティアが運営を支援

4 関係機関・団体等との連携による援助事業

(1) 各種行政機関

ア 富山県

全市町村で「犯罪被害者等支援啓発パネル展」を開催
「犯罪被害者週間」において街頭キャンペーン等を実施

イ 県警察

被害者支援情報の提供
「命の大切さを学ぶ教室」の共催
各種広報・啓発活動の連携

ウ 市町村

「犯罪被害者等支援啓発パネル展」の開催

エ その他

公判付添い支援等に伴う検察庁及び裁判所との連携



街頭キャンペーン

(2) 関係機関・団体

ア 犯罪被害者等支援協議会(5月25日県民会館で開催)

イ 関係機関情報交換会(5/10, 9/13, 11/8, 2/14)

ウ 再犯防止施策推進協議会(3月24日、オンライン開催)



犯罪被害者等支援協議会

(3) 全国被害者支援ネットワーク

ア 令和4年度全国事務局長等会議(4月19日、オンライン開催)

イ 令和4年度定時社員総会(6月15日、オンライン開催)

ウ 「犯罪被害者支援功労団体表彰」受賞(10月14日、東京都内)

5 被害者等の実態に関する調査及び研究事業

(1) 付添い等の直接的支援を介しての支援ニーズの把握

(2) 各種団体からの情報収集

(3) 大学及び各種団体の調査、研究、アンケート等に協力

6 支援活動員の養成及び研修事業

(1) 研修会等の開催

(単位：回(参加延人員))

	R2年度	R3年度	R4年度	増減数
事例検討会	5(27)	2(13)	4(26)	+2(13)
継続研修	3(22)	3(27)	5(56)	+2(29)
その他研修等	6(87)	5(49)	2(23)	-3(-26)



支援員継続研修

(2) 研修会等への参加

全国ネットワーク等が主催する研修

ア 令和4年度秋期全国研修会(10月15日・10月16日)

イ 自助グループ運営・連絡会議(9月29日)

ウ 犯罪被害者等支援研修会(7月11日)



事例検討会

7 | 広報及び啓発事業

(1) 「犯罪被害者週間」(11月25日～12月1日)行事

- ア 被害者支援「トークショー」の開催(11月27日)
高原兄(タレント)さんと鍋田恭子(ラジオパーソナリティ)さんが出演
- イ 街頭広報活動の実施
アピタ富山店、アップルヒル(魚津市)、警察音楽隊コンサート、JR富山駅等で街頭キャンペーンを実施

(2) 「命の大切さを学ぶ教室」の開催

- 高岡工芸高校、志貴野高校、富山国際大学、富山国際大付属高校の生徒計685名が受講

(3) 広報誌等による情報発信

- ア 機関誌「センターだより」の発行
(6月〈39号〉11月〈40号〉2月〈41号〉計9,600部)
- イ 自治体広報誌等の活用
 - ・県内9市町の広報誌で電話相談等を広報
 - ・北日本新聞が発行する情報誌「02」12月号に広告を掲載
- ウ パンフレット等の配布

(4) パネル展の開催

- ア 犯罪被害者等支援啓発パネル展
 - ・県と合同で、全市町村の庁舎ホール等で開催
(平成29年度から毎年実施)

巡回先	期 間	延べ日数	アンケート回収
15市町村	6/20(月)～1/27(金)	75日	98件

- イ その他
 - ・アピタ富山店において富山南警察署と共同で開催
 - ・(学)富山県自動車学園の協力で、富山自動車学校で開催
 - ・運転免許センターにおけるパネル常設展示



被害者支援トークショー



命の大切さを学ぶ教室



パネル展

8 | その他事業

(1) 財政基盤の確立

ア 賛助会員

	R 2年度	R 3年度	R 4年度	増 減 数
団 体(企業・法人)	209	209	198	-11
個 人(警察職員、一般、警察OB)	2,472	2,446	2,412	-34
合 計	2,681	2,655	2,610	-45

イ 支援募金箱

	R 2年度	R 3年度	R 4年度	増 減 数
設 置 数(個)	68	64	64	±0
募 金 額(円)	113,601	163,216	140,689	-22,527

ウ 支援(寄付型)自動販売機

	R 2年度	R 3年度	R 4年度	増 減 数
設 置 数(台)	67	73	78	+5
募 金 額(円)	600,963	663,500	501,446	-162,054

エ ホンデリング活動 ※「ホンデリング」とは不用になった本の寄贈による支援

	R 2年度	R 3年度	R 4年度	増 減 数
金 額(円)	26,938	25,967	31,739	+5,772

オ その他寄付

- ・県警察の所属、民間企業及び当センター理事からの寄付
- ・「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」による文具の寄贈

(2) 理事会及び総会の開催

- ア 理事会 第1回理事会(5月20日)、第2回理事会(令和5年3月2日)
- イ 総 会 通常総会(6月17日)

● 令和4年度収支決算 (令和4年4月1日から令和5年3月31日)

(単位:円)

科 目		令和4年度	令和3年度	増 減
経常収益	会 費 収 入	7,768,920	8,012,000	△243,080
	補助金等収入	11,500,000	11,500,000	0
	寄 付 金 収 入	880,701	882,983	△2,282
	雑 収 益	195,301	286,113	△90,812
	経常収益計	20,344,922	20,681,096	△336,174
経常費用	事 業 費	16,796,326	17,184,079	△387,753
	管 理 費	3,194,225	3,229,681	△35,456
	経常費用計	19,990,551	20,413,760	△423,209
当期経常増減額		354,371	267,336	87,035

II 改選役員(任期2年)及び顧問

(順不同、敬称略)

役 職	氏 名	改 選	会 社・所 属
理事(理事長)	津 嶋 春 秋	重任	株式会社アーキジオ 代表取締役会長
理事(副理事長)	牧 田 和 樹	重任	株式会社牧田組 代表取締役社長
理事	伊 東 潤一郎	重任	アイティオ株式会社 代表取締役社長
理事	大久保 恵美子	重任	全国被害者支援ネットワーク 顧問
理事	尾 畑 納 子	重任	富山国際大学 名誉教授
理事	高 坂 愛 理	重任	小矢部高坂法律事務所 所長
理事	三 條 孝 順	重任	三條税理士事務所 所長
理事	嶋 野 珠 生	重任	富山県公認心理師協会 理事(公認心理師)
理事	高 野 二 朗	重任	タカノ建設株式会社 代表取締役社長
理事	寺 下 利 宏	重任	株式会社ソシオ 代表取締役
理事	鍋 田 恭 子	重任	ラジオパーソナリティ
理事	本 田 徹	重任	ほんだクリニック 院長
理事	吉 本 裕 子	就任	吉本レディースクリニック 院長
理事(専務理事)	小 山 重 一	重任	とやま被害者支援センター 事務局長
監事	玉 井 三千雄	重任	玉井公認会計士事務所 所長
監事	山 本 一 孝	就任	山本一孝税理士事務所 所長
特別顧問	中 尾 哲 雄	重任	志道経営研究所 代表 富山経済同友会 特別顧問
顧問	翠 田 章 夫	重任	株式会社トンボ飲料 代表取締役社長
顧問	四十物 直 之	重任	株式会社四十物こんぶ 代表取締役会長

注 猿田淳子監事は任期満了に伴い退任

III 令和5年度事業計画及び収支予算

● 令和5年度事業計画 (令和5年4月1日から令和6年3月31日)

事業項目	実 施 内 容	事業項目	実 施 内 容
1 相談事業	電話相談、面接相談、専門相談	3 犯罪被害者等 給付金裁定申請 手続きの補助	手続きの概要説明、申請に必要な書類の教示、申請書類の記載事項説明等の補助
2 直接的支援	危機介入(犯罪等の発生直後の初期段階における支援措置)	4 被害者等の 自助グループ 活動への支援	例会運営等のサポート
	生活支援(日常生活の支援、物品の供与・貸与等)		自助グループ活動を必要とする被害者等への情報提供及び広報
	同行(付き添い)支援		

事業項目	実 施 内 容	事業項目	実 施 内 容
5 関係機関・団体等との連携による援助	各種行政機関との連携	8 広報及び啓発	「犯罪被害者週間」における「講演会」等の開催
	関係機関・団体との連携		「命の大切さを学ぶ教室」等の開催
	全国被害者支援ネットワークへの参加		広報誌等による情報発信（センターだより、HP、パンフレット等）
6 被害者等の実態に関する調査及び研究	各種支援活動を通じた被害者等の実態及び支援ニーズの把握		市町村巡回パネル展の開催
	各種支援フォーラムへの参加、刊行物、インターネット等のメディアの活用等による情報収集		その他
7 支援活動員の養成及び研修	人的基盤の充実強化	9 その他	財政基盤の確立（ファンドレイジング活動の推進、寄付型自動販売機の設置拡大、「ホンデリング」の普及等）
	研修会等の開催及び参加		市町村条例制定に向けた取組
			情報管理の徹底

※「ファンドレイジング」とは、必要な支援的資金（寄付金、賛助会費など）を確保する活動。

令和5年度収支予算

（単位：円）

科 目	予 算 額	摘 要
会 費 収 入	7,695,000	
補助金等収入	11,500,000	県、市町村会
寄 付 金 収 入	700,000	
雑 収 益	150,100	
経 常 収 益 計	20,045,100	
事 業 費 支 出	16,832,000	
管 理 費 支 出	3,213,100	
経 常 費 用 計	20,045,100	
収 支 差 額	0	



たくさんの優しさに感謝!!

ご寄付ありがとうございます!

- 当センター理事の高坂愛理弁護士が、2月10日小矢部倫理法人会で講演され、その講演料を3月2日開催の当センター理事会でご寄付下さいました。ご厚情に感謝致します。

～支援の輪の広がり～

- この講演会にご出席の小杉美樹様が、高坂弁護士の講演内容に感銘され、職場の第一生命保険株式会社富山支社小矢部営業オフィスで当センターへの寄付の働きかけを行い、4月12日川野直樹様（オフィス長）が当センターを訪問され、ご寄付下さいました。

高坂弁護士、小杉様、川野様、本当にありがとうございました。



令和4年度中、会費を納入いただいた正会員・賛助会員の皆様 温かいご支援ありがとうございます。(敬称は略)

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

名誉会員

中尾 哲雄 (特別顧問)

翠田 章男 (顧問)

四十物 直之 (顧問)

正会員

法人・団体

(NPO)富山カウンセリングセンター
富山経済同友会
(公社)富山県看護協会
(一社)富山県経営者協会
(一社)富山県警備業協会
(公財)富山県交通安全協会
(一社)富山県歯科医師会
富山県商工会議所連合会
富山県商工会連合会
富山県自治会連合会
富山県中小企業団体中央会
(一社)富山県トラック協会
富山県弁護士会
(公財)富山県防犯協会
富山県公認心理師協会
日本公認会計士協会北陸会
北陸税理士会富山県支部連絡協議会

個人

津 嶋 春 秋	(株)アーキジオ	代表取締役会長
牧 田 和 樹	(株)牧田組	代表取締役社長
大久保 恵美子	(公社)全国被害者支援ネットワーク	顧問
尾 畑 納 子	富山県消費者協会	会長
三 條 孝 順	三條税理士事務所	所長
本 田 徹	ほんだクリニック	院長
伊 東 潤一郎	アイティオ(株)	代表取締役社長
高 野 二 朗	タカノ建設(株)	代表取締役社長
寺 下 利 宏	(株)ソシオ	代表取締役
鍋 田 恭 子	北日本放送(株)	ラジオパーソナリティ
小 山 重 一	(公社)とやま被害者支援センター	事務局長

賛助会員

法人・団体

アイティオ株式会社
(株)四十物昆布
(株)アイビックス
日本クレアス税理士法人 富山本部
(株)朝日運輸
(株)浅野組
(株)アルト
(有)飯田造園
池田電気工事(株)
(株)池田模範堂
イースタン自動車(株)
(株)井波
射水建設興業(株)
射水工業(株)
(株)魚津清掃公社
(株)エイチ
(株)エフテック
ST物流サービス(株)
大浦電業(有)
(株)岡部
小川建設工業(株)
オークス(株)

(株)オフィスケイ
学校法人小矢部自動車学校
金岡忠商事(株)
金原開発(株)
(株)上市清掃公社
河上金物(株)
川原工業(株)
学北日本自動車学校
(株)北日本新聞社
北日本物産(株)
北日本放送(株)
北日本道路(株)
キタムラ機械(株)
協和紙工業(株)
共和土木(株)
共和紙業(株)
(株)金閣自動車商会
(株)金太郎温泉
(有)クリーンアクト砺波
クリーン産業(株)
(株)グラフ
高新工業(株)
(学)高新自動車学校

(株)公生社
交通企画(株)
(株)コージン
(株)小杉カントリークラブ
医療法人財団五省会
寿電設(株)
(株)五万石
金剛薬品(株)
医療法人社団
佐伯メディカルグループ 佐伯病院
サカキ産業(株)
坂田工業(株)
サクラボックス(株)
(有)佐々木博善社
笹嶋工業(株)
(株)サブラ
三越通信工業(株)
三協立山(株)
(株)ジェック経営コンサルタント
(株)上智
(株)商工組合中央金庫富山支店
新高清掃(株)
(株)シンソーワ

鈴木工業(株)
(株)関口組
セコム北陸(株)
第一交易(株)
第一薬品工業(株)
太平ビルサービス(株)富山支店
(株)たいよう共済富山支店
高岡警備保障(株)
(株)高岡市衛生公社
鷹栖建工(株)
タカノ建設(株)
タカノホーム(株)
多田自動車工業(株)
立山製紙(株)
(株)チューエツ
中越興業(株)
チューモク(株)
(株)チューリップテレビ
津根精機(株)
寺崎工業(株)
(株)ドアメンテナンス
とうざわ印刷工芸(株)
藤堂工業(株)

東邦工業株
道路技術サービス株
トナミ運輸株
砺波工業株
富美道路株
株富冷
富山エフエム放送株
富山カラーリング株
株富山環境整備
株富山銀行
(一財)富山県警察協会
富山県警友会
富山県警友会上市支部
富山県警友会富山西支部
富山県警友会富山中央支部
富山県警友会富山南支部
富山県小型運輸株
学富山県自動車学園
富山県指定自動車教習所協会
富山県第一自動車学校
富山交通産業株
富山県信用組合
富山県総合警備保障株

富山県中央自動車学校
富山県トラック株
富山県元刑事友の会
富山県遊技業防犯組合連合会
富山市サイクリング協会
とやま市漁業協同組合
富山市八尾山田商工会
富山商工会議所
富山信用金庫
富山総合ビルセンター株
株富山第一銀行
富山テレビ放送株
トヨタモビリティ富山株
富山みらいロータリークラブ
富山菱光コンクリート工業株
トヨタカローラ富山株
株トンボ飲料
有限会社 中川建設
株中西電気
中日本ハイウェイ・メンテナンス北陸株
お食事処 中藤
株式会社中村
なのはな農業協同組合

株南砺工業所
日伸精機株
日本海ギフト株
日本海電業株
日本生命保険(相)富山支社
日本防災通信協会富山県支部
野村土建株
株パトロード富山
株深松組北陸支店
株福見建築設計事務所
福光運輸株
株藤井組
株婦中興業
北酸株
北星ゴム工業株
北陸機材株
株北陸銀行
北陸総合警備保障株富山支社
北陸電気工事株
北陸電機製造株
北陸電力株
北陸ハイウェイ建設株
一般財団法人北陸予防医学協会

株星名産業
ほんだクリニック
株牧田組
株松本建材
丸新志鷹建設株
株丸八
三菱ケミカル株
宮口建設株
株宮本工業所
株三四五建築研究所
薬師岳山荘(堀井よし子)
株安川組
山下電気産業株
株山富 ヤマトII
株陽進堂
横山冷菓株
米田木材株
有雷鳥荘
株立業社
YKK株
株若林商店
医療法人社団 和敬会

個人

四十物直之	青山和雄	赤松俊一	麻井重行	浅野彰一	浅野好一	天池順朗	飴井和治	生駒隆信	石田博文	五十嶋龍二	板谷龍文	市崎日出夫	伊東伸良	井波鐵郎	上田弘昭	浦田竹桂	圓谷桂子	大江トモ子			
太奥奥小	田井野竹	昌博詠久	彦義子三	琴小堀坂	坂林井立	樹洋幸一	高橋高	木田橋高	哲真道	弘里男	中長中	尾川中	哲恒中	雄憲隆	火姫平	爪野井	弘洋信	子一一	村毛弘	井澤利	讓秀英
折江光	笠原敏	梶谷正	勝原幹	柴田憲	島田美	喜美芳	杉本祥	杉本義	関口孝	関口龍	大門良	高井外	土開	香	苗	清	吉	郎	山	岡	豊
岡裕	康直	丞誠	美孝	高	井	外	次	土	開	香	苗	清	吉	郎	山	岡	岡	岡	岡	岡	岡

このほか富山県警察職員及び匿名希望者あり

“支援の輪”にご協力ください

皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

センターの事業目的にご賛同いただける方のご入会やご寄付をお待ちしております。

賛助会員ご加入のお願い

【賛助会員とは】 当センターの目的に賛同し、事業を財政面で支援する法人・団体または個人の皆様です。

【年会費】 ◎ 法人・団体会員 1口 10,000円
◎ 個人会員 1口 2,000円

賛助会費は、口数(金額)に制限はありません。

当センター発行の「払込取扱票」にご記入の上、お近くの郵便局でご入金願います。

振込手数料は当センターで負担しますが、窓口、ATMを問わず現金で会費を振り込む場合は、1件あたり110円の加算料金が振込者の負担となります。(郵貯口座の通帳又はカード支払いする場合、加算料金はかかりません。)

犯罪被害者等支援（寄付型）自動販売機設置のお願い

**被害者等支援
寄付型自動販売機**
の設置にご協力をお願いします。

被害者等支援寄付型自動販売機で商品を購入していただくことによって、その売上金（収益）の一部が「公益社団法人とやま被害者支援センター」に寄付され、犯罪被害者等の支援活動に役立てることが出来ます。

このパネルが
設置のために
必要です。

被害者等支援寄付型自動販売機を通じて寄せられた寄付金は、
「犯罪被害者支援活動」・「犯罪被害者支援センター」・「犯罪被害者支援センター」に
犯罪被害者等、ご本人やご家族を支える様々な支援に役立てます。

犯罪被害者や交通事故被害は、決して他人事ではありません。
被害者支援活動に皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

とやま被害者支援センターでは、施設に設置、又は既存の自動販売機を被害者等支援寄付型自動販売機に切り替えていただける個人・団体企業・各種学校様を広く募集しております。

とやま被害者支援センター ☎076-413-7820 FAX 076-471-7825
公益社団法人とやま被害者支援センター

◆ 当センターでは、新規に設置又は既存の自動販売機を被害者等（寄付型）販売機に切り替えていただける個人・団体企業・各種学校様を広く募集しております。

●設置協力者様(協定書締結) (順不同、敬称略)

- ・(学)高岡第一学園 高岡法科大学(高岡市戸出石代) ・富山刑務所
- ・国立大学法人 富山大学(富山市五福) ・(株)吉田組(小矢部市綾子)
- ・(株)富山環境整備(9台)(富山市婦中町吉谷) ・道の駅福光(道の駅福光)
- ・三菱ケミカル(株)富山事業所(富山市海岸通り) ・北日本放送(株)(3台)
- ・アピススポーツクラブ(2台)(富山市稲荷元町) ・西条観光(島尾キャンプ場)
- ・氷見観光開発(株)(2台)(氷見カントリークラブ) ・富山県庁
- ・北陸電気工業(株)(6台)(富山市下大久保) ・北陸職業能力開発大学校
- ・氷見まちづくり(株)(3台)(ひみ番屋街)
- ・滑川市スポーツ・健康の森公園(3台)
- ・(学)富山県理容美容専門学校(2台)(富山市下新町)
- ・(学)富山自動車学園(6台)(富山校、高岡校、黒部校、砺波校、滑川校2)
- ・富山県警察(25台)(警察本部3、運転教育センター3、交通機動隊、警察署19)
- ・(株)小松製作所氷見工場(2台)(氷見市下田子)
- ・(株)北陸銀行(4台)(越前町支店、丸の内支店2、黒部支店)

●協力飲料水メーカー様(協定書締結) (順不同、敬称略)

- ・北陸コカ・コーラボトリング(株) ・(株)コーシン ・富山ヤクルト販売(株)
- ・サントリービバレッジソリューション(株) ・(株)ダイドードリンコ北陸
- ・(株)伊藤園

ボランティアさんの思い

とやま被害者支援センターのボランティアさんに伺いました。

私は、被害者支援活動ボランティア11年目を迎えました。

62歳のとき、このボランティアの紹介を新聞で知り、当時のとやま被害者支援センターの事務局長が知人であったこともあり、ボランティアをやってみようと思ったのです。

長く報道機関に勤め、事件・事故の関係者取材し、打ちひしがれたご遺族に事件・事故を報道する社会的重要性を訴えて取材への協力を求め、「ご遺族等の気持ちを考え、寄り添う取材をしていたか」と心の中で自問自答する苦悩がありました。その為か、ボランティアで、悩みや苦しみの電話相談には相手の方に寄り添い、親身なって接し、話をうかがい、私の応対に「ありがとうございました」と、言葉を頂くと私自身の励みになります。

このボランティアを続ける中で、事故・事件で突然被害者遺族となった方々の深い悲しみや苦悩を若い方たちに語り掛ける「命の大切さを学ぶ教室」が開催されていることを知り、私自身が関係してきた大学や専門学校での開催を積極的にお手伝いさせて頂きました。被害者ご遺族の気持ちを若い方たちに肌で感じてもらい、少しでも被害者支援の輪が広がることを期待しています。

支援を必要とする人の心に寄り添い、安心してもらうためにはボランティア自身が継続的に支援についての学びを高める努力が求められます。やり甲斐を持って活動するように取り組んでいます。

追伸、私と一緒に被害者支援活動ボランティアをしてみませんか、あなたの「思い」を形にしてみてください。

73歳 男性 T,S

編集後記

今春採用され、とやま被害者支援センターだよりの編集を任され未知なる世界、真っ白な頭の中に知識を詰め込みながら三か月が経ち、ようやくこぎつけた機関誌発行。

多くの方々に「犯罪被害者支援」を理解してもらうにはどうすれば良いか。職場もボランティアさんの支援を受けて業務が成り立つ現実。「支援の輪」の広がりを目指して課題は山積です。

(編集担当 荒木 博一)

公益社団法人

とやま被害者支援センターだより 第42号

令和5年6月30日発行

発行／富山県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人とやま被害者支援センター

責任者／事務局長 小山 重一

事務局／〒930-0858 富山市牛島町5番7号

TEL：076-413-7820 FAX：076-471-7825

E-mail／jimukyoku@toyama-shien.com

ホームページ／http://www.toyama-shien.com

相談電話／076-413-7830

